Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/04/19

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.80	0.09
JPY/THB	0.2380	0.0002
USD/JPY	154.64	0.25
EUR/THB	39.17	-0.01
EUR/USD	1.0643	-0.0030
USD/CNH	7.250	0.006
SGD/THB	27.02	0.04
AUD/THB	23.63	0.01
USD/INR	83.54	0.01
USD Index	106.15	0.20

Bond

4.75 4.50 4.25 4.00 3.75 3.50 3.25 3.00 2.75 2.50

2.00

20000

10000

-10000

-20000

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.482	-0.056
10Y (THB)	2.707	-0.061
5Y (USD)	4.677	0.062
10Y (USD)	4.633	0.045

5Y Bond (Blue:THB, Red: USD)

15/12/2023 14/01/2024 13/02/2024 14/03/2024 13/04/2024

Fund flow (Blue:Bond, Red:Stock)

15/12/2023 14/01/2024 13/02/2024 14/03/2024 13/04/2024

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,382.3	10.6
WTI (Oil)	82.73	0.04
Copper	9,734.5	152.0

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,361.02	-5.92
NIKKEI (JP)	38,079.70	117.90
DOW (US)	37,775.38	22.07
S&P500 (US)	5,011.12	-11.09
SHCOMP (CN	3,074.23	2.84
DAX(GER)	17,837.40	67.38

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(341)	6054.8
Bond net flow	1,978	5487.8
	1 1/1	

*compared with previous day





15/12/2023 14/01/2024



MIZUHO







Yesterday's market summary

●ドルバーツ

・昨日のドルバーツはほぼ変わらず。36バーツ台後半で取引を開始したドルバーツは、前日海外時間の原油価格の下落や、G7財務相・中銀総裁会議における 共同声明等を背景に上昇の流れが一服。同水準での推移が継続した。海外時間、米新規失業保険新政件数・継続受給者数が市場予想対比良好な結果であることが確認された場面や、Fedメンバーからタカ派な発言が見られた場面ではややドルバーツも反応するも、水準はほぼ変わらず。そのままオープンと同水準である36.80レベルでクローズを迎えた。

13/02/2024 14/03/2024

13/04/2024

●ドル円その他

・昨日のドル円は小幅に上昇。154円台前半で取引を開始。本邦当局者より、G7共同声明について「為替を含む過去のコミットメントが再確認された」という発言が確認され、一時153円台後半まで下落。ただ、同水準では買い圧力も相応に強く、直ぐに154円台前半に戻す展開に。海外時間に入ると、米金利の上昇、米国経済指標の堅調な結果、Fedメンバーのタカ派な発言等を受けて底堅く推移。154円台半ば付近まで上値を伸ばすと、そのまま154.64レベルでクローズを引けた。

Bangkok Dealer's Eye

市場予想を上回る強い米3月CPI以降、米利下げ観測後退を背景に、ドル独歩高の様相が強まっている。次回5月FOMC開催を控え、明日20日からブラックアウト期間入りとなるが、昨日のFRB高官によるタカ派発言を受けてドル高が一段と進行している。ニューヨーク連銀ウィリアムズ総裁は、「経済指標で目標達成に利上げが必要と示されれば、当然そうしたい」と今後利上げの可能性も否定できないとの認識を示した。また、アトランタ連銀ボスティック総裁は、「利下げは年末まで実施されない公算が大きいと指摘」、ミネアポリス連銀カシュカリ総裁は、「利下げを2025年まで待つ可能性がある」とタカ派発言が相次いでいる。

茲許、堅調な経済指標に加え、米金融当局者からのタカ派発言で金利が高止まりするとの見方が一層強まっている。市場によるFRB利下げ織り込みのリプライシングが、年内利下げ回数の織り込み2回弱まで低下しているが、年内利下げゼロになる可能性も否定できない状況と言えよう。(前川)